

1年SG  
探究基礎

## 1年生「遠足×オーシャンクリーンアップキャンペーン」実施！

4月25日（火）、入学してまもない1年生たちは、緑色のジャージに身を包み、「遠足×オーシャンクリーンアップキャンペーン」に参加しました。この活動の目的の1つは、「海洋ごみ問題」が決して遠い世界の話ではなく、実際に自分たちの身近で起こっている喫緊のグローバル課題であることを認識することです。フィールドワークを行った根上グリーンビーチで感じたこと発見したことをもとに、今後はグループごとに高校生ならではの解決策をデザインしていきます。



2年普通  
コース

## 2年文型×理型

### 「課題探究I」開幕！

今年度、2年普通コース（8クラス）の探究授業が「課題探究I」としてリニューアルしました。

【特徴①】クラスの垣根と文理の別をなくし、320人の生徒を16のキーワード（エネルギー、海と陸の環境、IT、都市・地域、お金、健康、食、エンタメ、異文化、ジェンダー、教育など）に基づき、64の文理混合グループに分けます。現在はグループ分けが終わり、いよいよ今月から具体的なテーマ設定、先行事例研究、予備調査と進んでいくことになります。

【特徴②】担当する教員は、2年の担任（8名）・副担任（8名）・学年主任（1名）および3年副担任（8名）となり、多くの教員が関わることであります。生徒たちの活動を豊かなものにするだけでなく、私たち教員も探究活動の運営に必要なファシリテーション技術等を磨くことができるよい機会となります。生徒も先生も高い意識を持って泉丘の探究授業を盛り上げていきましょう。



2年SG  
コース

## 京都大学大学院（思修館）訪問研修

6月10日（土）に、2年SGコースの生徒たちは京都大学大学院総合生存学館（思修館）にて、課題研究の進め方についての研修を受けました。思修館は、本校が目指す文理融合、異文化統合をより高度なレベルで実践している注目の大学院です。

この研修では、SGコースの生徒が課題研究のテーマ設定や研究計画について大学院生から助言を得るだけでなく、目指すべきロールモデルに触れ、リーダー・研究者としてのあり方を学ぶことを目的としています。

課題研究の8つのグループにそれぞれ院生が一人加わり、生徒たちはリサーチクエストや仮説の設定の仕方、今後の研究の進め方について学びました。



## 図書紹介



2015年にノーベル文学賞を受賞したベラルーシの作家スヴェトラナ・アレクシエーヴィチを知っていますか？ その代表作『戦争は女の顔をしていない』は、第二次世界大戦の独ソ戦に参加した女性たちを描いています。戦争の凄惨さを伝える作品は数多くありますが、本書は女性従軍兵士の目を通して語られる点でユニークといえます。現在、ロシアとウクライナの戦争によって注目されている作品の1つです。そのコミカライズ版が4巻まで出ていて、SGH推進室で貸し出し中です。

16 平和と公正をすべての人に

